



**家計簿アプリを提供する株式会社スマートバンク様を  
金融面からサポート**

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（副都心営業部）は、株式会社スマートバンク様（本社：東京都品川区、代表者：堀井 翔太様）に対し、事業拡大に必要な資金として、3億円を融資しました。

同社は、家計簿アプリとプリペイドカードがセットになったサービス「家計簿プリカ」を提供するスタートアップ企業です。同社のサービスは、アプリと連動したプリペイドカードでの決済を通じて自動で家計簿が作成され、支出管理を簡単にできる点が特長です。

今回同社は、調達した資金を活用し、新機能を追加しユーザーの利便性を向上することで、事業拡大を目指します。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、支出管理を通じた資産形成に繋がるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

**【株式会社スマートバンク様の概要】**

所在地	東京都品川区東五反田1丁目8-12 小原サンデンビル 4F
代表者	堀井 翔太 様
資本金	1億円
従業員数	53名（2024年2月現在）
設立	2019年4月
業種	資金移動業、付帯するソフトウェア開発業